

アプリケーションカタログ **ウスターソース中の食**塩分

関連業界 : 食品・飲料

使用装置 : 電位差自動滴定装置 測定手法 : 電位差滴定法/沈殿滴定

関連規格 日本農林規格

1. 概要

ウスターソース(Worcestershire sauce)の食塩分測定は、「ウスターソース類の日本農林規格(平成10年7月22日農林水産省告示第1074号)」に基づく、銀指示電極を用いた硝酸銀滴定が広く用いられています。

希釈した試料に、電位差滴定法により0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

硝酸銀溶液の滴定量から食塩分を算出します。

2. 装置構成

本体 : 電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)

電極 : 銀電極

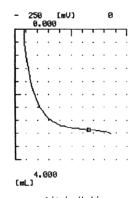
硫酸水銀比較電極

3. 試薬

滴定液 : 0.1mol/L 硝酸銀溶液 (f=0.9806)

添加試薬 : 純水,硝酸

4. 測定例



	採取量	滴定量	食塩分
	(g)	(mL)	(%)
1	5.0462	3.0919	8.778
2	5.0462	3.0896	8.772
3	5.0462	3.0917	8.778
平均			8.776
偏差			0.004
RSD (%)			0.04

一測定結果—

一滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php